

水産宮崎

SUISAN MIYAZAKI



2015
10
No.673

漁業と魚食文化の発展を目指して



平成27年度シーフード料理コンクール



旋網漁業研修



旋網漁業研修

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政



平成27年度
シーフード料理コンクール

宮崎県漁政対策委員会第2回委員会

日向灘掃海艇訓練海面設定に係る
事前協議



平成27年9月属人水揚げ表

平成27年9月漁業生産統計

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報



JF北浦
合併50周年記念式典開催

BUSINESS

業務情報

～進洋丸、大海原へ～

気仙沼においての
燃油供給業務推進及び情報収集



救命いかた整備事業を廃止
-本年12月末を目途に-

養殖オオニベ輸出に係る現地調査
韓国へ日本産活「大ニベ」初上陸

レストラン&バー香港2015開催

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報



旋網漁業研修

「水色の羽根募金」にご協力
をお願いします!!

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場



藻場の拡大状況 -増養殖部-

9月の動き (県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関



宮崎県定置漁業協会 通常総会

宮崎県旋網漁業組合 第3回役員会

第47回九州船員災害防止大会

漁船セーフティラリー南九州2015

9月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス



※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

平成27年度シーフード料理コンクール

9月15日、水産会館4階において平成27年度シーフード料理コンクールを開催した。

「プロを目指す学生部門」「お魚料理チャレンジ部門」の2部門に分かれて募集を行い、101点の作品の中から書類審査で選ばれた高校生、専門学校生各4名がそれぞれの調理時間の中で自慢のメニューを披露した。実技の後、試食審査が行われ、下記の通り受賞者が決定した。優秀賞・最優秀賞の各2作品は12月に東京で開催される第16回シーフード料理コンクールへ推薦することとなった。



プロを目指す学生部門 (テーマ「家族で楽しむお魚料理」、調理時間50分)

県知事賞(最優秀賞)	
宮崎調理製菓専門学校	高野 勢津子
【レシピ】	
県漁連会長賞(優秀賞)	
延岡学園高等学校	長田 真美

信漁連会長賞	
日南学園高等学校	相澤 則元
おさかな普及協議会連合会長賞	
日章学園高等学校	山下 津久葉

お魚料理チャレンジ部門 (テーマ「フライパンで簡単お魚料理」、調理時間30分)

県知事賞(最優秀賞)	
延岡工業高等学校	酒井 桃花
【レシピ】	
県漁連会長賞(優秀賞)	
富島高等学校	白木 沙也夏

信漁連会長賞	
延岡工業高等学校	田口 月香
おさかな普及協議会連合会長賞	
延岡工業高等学校	金子 愛美



宮崎県漁政対策委員会 第2回委員会

宮崎県漁政対策委員会(会長 宇戸田定信)は、去る9月29日(火)水産会館において第2回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

- (1)日向灘掃海訓練海面設定について
- (2)公益団体の事業について

日向灘掃海艇訓練海面設定に係る事前協議

漁政 政対策委員会第2回委員会に引き続き水産会館大研修室にて、日向灘掃海艇訓練海面設定に係る説明会が行われた。

説明内容は下記の通り

- (1)制限水域の設定について
- (2)設定計画の概要等説明

結果、本年度の制限水域の設定について、合意が得られた。

平成27年9月属人水揚げ表

漁協名\区分	9月分			9月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	5,542	242,154	44	43,585	2,424,698	56	36,640	2,856,446	78	6,945	-431,748	-28.6
島浦町	1,834	145,609	79	11,930	1,343,148	113	9,398	1,318,432	140	2,532	24,716	-19.7
延岡	46	21,134	455	314	134,517	428	428	141,973	332	-114	-7,456	29.0
延岡市	47	26,527	568	547	325,339	595	705	348,954	495	-158	-23,615	20.2
庵川	62	24,135	390	1,238	468,339	378	1,005	440,281	438	234	28,058	-13.7
門川	13	14,531	1,143	160	124,484	778	263	143,769	546	-103	-19,285	42.4
日向市	164	143,902	877	2,953	2,092,346	709	2,803	1,601,637	571	150	490,709	24.0
都農町	9	12,246	1,361	380	233,314	615	322	206,102	639	57	27,212	-3.9
川南町	137	166,354	1,210	2,253	1,700,312	755	2,033	1,342,045	660	220	358,267	14.3
一ツ瀬	10	7,982	818	109	80,059	734	113	75,985	674	-4	4,074	8.9
檣浜	4	3,498	786	64	30,160	471	94	37,576	400	-30	-7,417	18.0
宮崎	24	29,060	1,194	619	325,765	526	774	326,806	422	-155	-1,041	24.7
宮崎市	53	66,473	1,264	662	422,247	638	780	430,245	552	-118	-7,998	15.6
日南市	387	260,777	673	4,547	2,202,482	484	4,498	1,982,967	441	49	219,515	9.9
南郷	1,221	477,278	391	13,873	5,214,417	376	12,940	4,310,958	333	933	903,459	12.8
栄松	99	50,905	512	1,158	463,663	400	1,125	377,696	336	33	85,967	19.3
外浦	649	239,455	369	6,098	2,199,906	361	6,321	2,132,139	337	-223	67,767	6.9
串間市東	33	24,814	754	1,279	453,599	355	1,271	462,890	364	8	-9,290	-2.6
串間市	525	287,573	548	6,095	3,506,107	575	5,531	3,090,985	559	564	415,122	2.9
合計	10,861	2,224,207	207	97,865	23,744,903	243	87,044	21,627,861	248	10,821	2,117,042	-2.4

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

人と自然との調和

粒状粉石けん コンパクトタイプ

洗濯用液体石けん

わかしお を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ

平成27年9月属人水揚げ表

漁協\漁業種類	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計	属地水揚げ
北浦			42,974		99		477	16	19	43,585	30,479
			2,181,920		49,185		152,026	27,753	13,814	2,424,698	1,526,432
鳥浦町		368	10,916	2			168	399	78	11,930	11,485
		383,139	460,815	12,230			63,158	398,240	25,565	1,343,148	751,068
延岡				7	15	189			103	314	266
				7,781	8,560	91,016			27,160	134,517	119,422
延岡市	75			1	71	27	269	0	104	547	199
	29,529			746	33,213	18,272	114,343	775	128,462	325,339	166,753
庵川	32	326	497		56		228	57	42	1,238	888
	14,058	271,800	29,223		28,680		56,194	38,944	29,439	468,339	206,262
門川		47		5	52	22			34	160	123
		39,515		10,142	22,993	11,365			40,468	124,484	83,319
日向市	175	2,279		7	3	50	351	4	83	2,953	793
	73,710	1,812,320		4,126	1,343	10,244	123,356	3,940	63,307	2,092,346	475,014
都農町		292		5					82	380	84
		183,565		4,837					44,911	233,314	46,716
川南町		1,935		73	4				241	2,253	321
		1,492,615		52,297	2,680				152,719	1,700,312	210,326
一ツ瀬				12	12				85	109	109
				11,947	7,492				60,619	80,059	80,059
櫛浜					3	31			30	64	64
					2,045	4,926			23,189	30,160	30,160
宮崎		331				221			67	619	288
		227,516				48,897			49,352	325,765	98,249
宮崎市		344	119	38	58	37	25		41	662	284
		231,574	47,893	26,225	33,778	5,721	19,281		57,775	422,247	175,147
日南市	3,011	1,298		79			88		71	4,547	2,065
	1,104,626	920,804		49,081			44,624		83,347	2,202,482	1,840,263
南郷	12,330	776		189			559		20	13,873	3,314
	4,525,933	386,951		117,795			163,314		20,424	5,214,417	1,146,501
栄松	1,055	63		40					1	1,158	
	374,238	54,864		33,182					1,378	463,663	
外浦	5,706	244					146		2	6,098	
	1,970,338	157,348					69,285		2,934	2,199,906	
串間市東		69		157			1,011		42	1,279	38
		51,467		93,786			278,358		29,989	453,599	18,947
串間市				10	3	7	15	6,042	18	6,095	6,084
				6,823	1,809	14,744	9,914	3,435,592	37,225	3,506,107	3,474,954
合計数量	22,383	8,374	54,506	627	375	583	3,337	6,518	1,161	97,865	56,880
〃金額	8,092,432	6,213,479	2,719,852	430,999	191,780	205,184	1,093,852	3,905,244	892,080	23,744,903	10,449,592
(魚価)	362	742	50	688	512	352	328	599	768	243	184
前年数量	22,123	6,606	45,143	757	460	1,553	3,061	5,917	1,424	87,044	46,561
〃金額	7,278,884	4,564,170	3,336,288	460,406	184,052	443,009	1,071,663	3,444,259	845,130	21,627,861	10,116,900
(魚価)	329	691	74	608	400	285	350	582	594	248	217
数量増減	261	1,768	9,363	-130	-85	-970	276	601	-263	10,821	10,319
〃対比(%)	1.2	26.8	20.7	-17.2	-18.5	-62.4	9.0	10.2	-18.4	12.4	22.2
金額増減	813,548	1,649,309	-616,436	-29,408	7,728	-237,824	22,189	460,986	46,950	2,117,042	332,692
〃対比(%)	11.2	36.1	-18.5	-6.4	4.2	-53.7	2.1	13.4	5.6	9.8	3.3
魚価増減	33	51	-24	79	111	66	-22	17	175	-6	-34
〃対比(%)	9.9	7.4	-32.5	13.0	27.8	23.3	-6.4	2.9	29.4	-2.4	-15.5



FISHING POLITICS

JF北浦 合併50周年記念式典開催

北浦漁業協同組合(代表理事組合長・宇戸田定信)は、平成27年9月27日(日)、漁協荷捌所において、北浦漁業協同組合合併50周年記念式典を開催した。

式典に先立ち、前日26日(土)より前夜祭が行われ、当日早朝より、まき網船団33隻による迫力ある海上パレードが行われ、その後、一般客の体験乗船も行われた。

記念式典については、宇戸田組合長から、漁協設立より節目の50年を迎えたことに対する挨拶を皮切りに、感謝状授与、来賓祝辞等が行われ、その後、歌手・鳥羽一郎さんによるステージイベントなど式典は大盛況となった。

また、記念イベントとして「海鮮!山鮮!きたうら市!」も合同で行われ、会場は、北浦町の旬の海産物・農産物などを求める来場者で大いに賑わった。



JFライフジャケットA

(自動膨張式救命胴衣)



商品特徴

- ポケットと背中に、系統ロゴマーク「JF」刺繍入り。
- 海中転落事故の捜索費用の助成を目的とした保険を付与。
- ナイロンジャージ素材の襟付きで、首にソフトタッチ。
- 重量わずか540g。
- 浮力11.3kg(体重110kgの方でも大丈夫です。)
- マチ付きポケット採用。
(携帯電話等を入れることができます。)
- ポンベ・スプール(別売)を交換すれば、何度でも使用可能。
- ホイッスル・エア吹入補助バルブ・緊急手動レバー・反射リフレクター付き。
- 自動膨張式なので、泳ぎが苦手な方も安心。
- 国土交通省型式承認番号:第4458号。

忘れてませんか? あなたの命を守る大切なもの。
救命衣、着用していますか?

宮崎県漁業協同組合連合会 宮崎県漁業協同組合連合会

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

FISHERY MANANGEMENT

～進洋丸、大海原へ～

9月2日(水)宮崎県立宮崎海洋高等学校の実習船「進洋丸」の「第1次長期乗船実習航海」の出港式が宮崎港内で開催された。今回の実習航海には2年A組(漁業系)の生徒34名が乗船し73日間の長期実習航海に出港する。出港式には、生徒・家族・友人・来賓・学校関係者ら多数参加し一時の別れを惜しむとともに航海の安全を願った。航海中はハワイ沖で延縄漁業実習に加え海洋観測や航海術等を学ぶ。また寄港地のハワイにおいては、地元の高校生と国際交流を予定している。宮崎帰港時には、心身ともに成長したくましくなった生徒の姿が見れることだろう。



気仙沼においての**燃油**供給業務推進及び情報収集

宮崎県漁業協同組合連合会 購買事業部 購買課 係長 日高 大輔

昨年、9月に気仙沼へ行った以来の、今回約1週間の(平成27年9月7日～13日)気仙沼へ出張した。目的としては、気仙沼港においてのかつお船への業務推進・情報収集等及び現地で携わっている方々との意見交換等、様々な分野での貴重な浜の声・現状を聴くことを目的とするものである。昨年程まではないが各船、一番に「燃料が高い!自助努力ではやっていけない現状だ!」と悲鳴を訴えられ、漁業者の厳しさを改めて実感した。一方では、昨年と比較すると水揚げは平均して良く、特にピンチョウマグロ漁が好調で魚価も平均して良かった事が要因であり、明るいニュースを聞くことができた。昨年、「漁業者とJF系統職員との距離が遠すぎる!情報交換等できる機会をつくってくれ!」との意見があった事により昨年末に漁労長との意見交換会を開催したことによって、漁労長より、貴重な意見・アドバイスをもらい、業務に生かせる事ばかりだと実感したと同時に身の引き締まる思いであった。漁労長からの指導を元に、今回の気仙沼での業務推進が無駄にならぬよう浜で得た貴重な意見を生かし今後の業務に努めたい。



救命いかだ**整備**事業を廃止 -本年12月末を目途に-

漁連は、利用事業の一環として運営している膨脹式救命いかだ及びGMDSS関連機器点検整備事業を、本年12月末に廃止する。但し、本年末で整備を迎えるかつお一本釣漁船の完了を以て終了するため、1月までずれ込む可能性もある。事業廃止後の同点検整備については、以下の事業者へ委託する。関係漁業者の皆様方には、昭和45年より長らくご利用頂き感謝申し上げますとともに、新たにご不便をお掛けしますこと心よりお詫び申し上げます。点検整備にあたりご不明な点がある時は、漁連購買事業部及び日南支所にお問い合わせ下さい。

事業委託先

県北(川南以北)
のドック

(有)佐伯船用品寿商会
佐伯市葛港五番地十一号
(0972)22-0437

県南のドック

株式会社 中島商会
鹿児島市南栄六丁目二番地二六
(099)260-3260



養殖オオニベ輸出に係る現地調査 韓国へ日本産活「大ニベ」初上陸

県 漁連販売事業部は、9月1日から3日間、JF庵川(8/19出荷)より韓国へ試験輸出した養殖オオニベについて、現地調査をおこなった。

日本より相積みされボートにより輸出された大ニベは釜山市より海岸線に沿って車で2時間ほどかかる統営市内の活魚センターに検疫をかねて活魚槽に搬入されていたが、通関が切れた段階ですでに販売されていた。

統営市は韓国へ活魚を搬入する際の窓口の一つであり、幾つもの活魚センターが立ち並んでいた。今回は、試験輸送のため300kg程度の輸出となった。活魚センターに搬入された後、デジョン市(韓国内陸部)にある活魚問屋兼料理屋へ100kg搬入されていた。

残りの200kgはソウルから車で1時間程度のインチョン市にある釣堀センター(と言っても大規模で200m四方の堀)に搬入された。

受入業者による評価は、スレもなく綺麗な魚であり日本からの初の輸入物ということで評価は上々であり、他国産のニベより高値で取引された。

韓国では昨年までは7.8月の短期間の需要であったが今年は9月になっても需要が衰えていない、またニベ類は中国より年間3,000t程度輸入され消費されている。

本会としては、評価が上々であることから、今回の試験輸送を踏まえ、生産者・漁協の協力を得て来年度からは数トン程度の輸出を目標に取り組んでいきたい。



統営港内には事務所兼活魚槽がいくつも並ぶ



活魚屋&料理店 今回300kgの内100kgを活魚出荷



釣堀の風景 小さな小屋が101屋ある

レストラン&バー香港2015開催

本 会販売事業部は9月8日(火)から3日間香港コンベンション&エキシビションセンターで開催された、「レストラン&バー香港2015」へ県内6企業と共に出席し商談をおこなった。展示会はアジア・パシフィックを代表するもので、飲食業界のプロフェッショナルが世界中から揃い、多くの展示ブースが並んでいた。本会は、冷凍e-カンパチフィレ・めひかりドレス・シイラフィレ・骨切りハモを展示、試食商談をおこなった、来場者からは「おいしい」との声を頂いた。現地のレストラン関係者・バイヤーからは多くのコンタクトを持ってもらったところであるが、既存のサプライヤーがあれば問題ないが、サプライヤーの無い企業・店舗の場合は、明確なサプライヤーを押さええない流通出来ない状態であることから本会としても県香港事務所等の協力も得ながら物流ルートを開拓して香港での宮崎産水産物の販路拡大に努めていきたい。



展示食材



風景



本会展示ブース

旋網漁業研修



指導部漁政課
田中 聡



去る9月5、6日、新人職員研修の一環として北浦の旋網船である浩栄丸・協栄丸に乗船させて頂き、旋網漁の体験研修を行った。天候は時々雨が降る程度で、波は穏やかであった。約4時間かけ漁場を探し、漁場が見つかると即座に網が投入され、網で群れを囲んだ。ジワリジワリと網を引き上げ、群れを追い込むこと約2時間。アゼ網で数十回すくい上げ、水氷とともに運搬船に大量のイワシが収容されていった。この漁を1晩で1～2回おこない、職員一同は見学と共に簡単な作業の体験をさせて頂き、体験研修を終えた。

感想

波が穏やかであったとはいえ、船の揺れに慣れていないため船酔いをしてしまった。特にアゼ網でイワシの群れを引き上げる際に最も揺れ、その中でショベルを持ちながら魚倉へ氷水を入れる作業姿には驚き、危険が隣り合わせで過酷であるということを肌身で感じる事ができました。イワシがすくい上げられる光景は迫力と美しさから非常に感動しました。もし機会があったらこの感動を多くの人に自分の目で確かめてもらいたいと感じました。たった一言がきっかけで今回の研修が開催されたため、多くの方にご迷惑をかけると共にお世話になりました。感謝を申し上げます。ありがとうございました。



総務部経理課
村松 美沙



9月5日、6日に北浦の浩栄丸・協栄丸において研修を行いました。写真や言葉でしか知らなかった旋網漁業について、船の仕組みや魚を捕る瞬間など、多方面を学ぶ貴重な研修となりました。

漁船に乗るのは初めてで、船酔いしないか緊張もありましたが、憧れの場にいるという喜びが大きかったです。大漁を願い出港しました。

船内は、何日も生活ができるほどに設備が整っており、とても快適でした。また、船首は特等席で、そこから見える景色は格別なものでした。灯船の緑色の光が夜の海によく映えて見惚れ、魚たちも惹きつけられているのだろうと感じました。灯船同士が徐々に近づいていく時は、どれほどの魚がいるかという期待が高まる時間でした。

網も引かせてもらいました。とても重かったですが漁師の皆さんの動きは素早く、驚きました。キラキラと銀鱗輝くイワシが網の中いっぱいになるところを見て本当に感動しました。

今回重宝すべき多くの経験をし、大変勉強になりました。ご協力頂いた皆様に感謝しています。ありがとうございました。

「水色の羽根募金」にご協力をお願いします!!

JFグループが2013年度から取り組んでいます漁船海難遺児を励ます第9期募金運動は、本年度、運動期間(3ヵ年)の最終年度を迎えます。

2011年の東日本大震災の発生に伴い、2012年度の漁船海難遺児育英会における被災遺児ならびに漁船海難遺児の採用者数は、過去5年間で最多となりました。

これを受け、JFグループでは、グループ内の運動母体(構成組織は下記のとおり)を中心に、被災遺児ならびに漁船海難遺児を経済的、精神的に励ますことを目的に第9期募金運動(期間:3ヵ年、目標額1億5,000万円)を開始し、最終となる本年度も、年間5,000万円の実現を目指し取り組んでまいりますので、皆さま方のご協力、よろしくお願いいたします。

各県域では、漁船海難遺児を励ます地方協議会または漁連・漁協を中心に活動を推進しておりますが、ご協力いただけます場合は、お近くのJFまでお声掛けください。

なお、皆さまから集められた寄附金「水色の羽根募金」は、全て公益目的事業である漁船海難遺児等に対する修学助成事業に充てられます。

運動母体「漁船海難遺児を励ます全国協議会(略:全励協)」の構成組織

漁船海難遺児を励ます都道府県協議会(略:地励協 旧:地方協議会)
JF漁連・県JF、JF、JF信漁連
全国漁協女性部連絡協議会、都道府県漁協女性部連絡協議会 JF全漁連

これまでの全励協と地励協の活動の経緯

- 昭和44年6月全漁連と全漁婦連(現、JF全国女性連)は、育英事業の実現を図るため、2団体で漁船海難遺児を励ます全国協議会(事務局:全漁連漁政部)を設置し、(漁船海難遺児を励ます運動)の「運動趣意書」を作成する。
- 全国の漁協組合員並びに漁協婦人部員へ「運動趣意書」の普及と各都道府県段階での組織(漁船海難遺児を励ます地方協議会)の設置を図る。
- 併せて、全国の漁船海難遺児の実態調査を実施し、募金運動(部員1人当たり100円以上)等により(財)漁船海難遺児育英手当基金(現:育英会)の設立を目指す。
- その後、基金(規模4億円)の設立が具体策として明示され、地方協議会(県漁連・県信漁連等)や漁協が推進母体となり、目標の達成を目指す。
- 昭和45年10月(財)漁船海難遺児育英会(基本財産5,000万円、運用財産1,700万円)が設立され、漁船海難遺児に対する学資の給与、奨学金の貸与等の育英事業が開始される。
- 以降、全励協、地励協は、育英資金への更なる積立と育英事業の充実を図るため、節目毎に、第1期から8期(現在第9期運動展開中)に亘る募金運動を実施。

育英事業の趣旨

- 漁業に従事中海難等の災害により死亡・行方不明となった場合
 - 漁船等の海難救助活動に従事し、若しくは協力したため災害を受けて死亡・行方不明となった場合
- 被災した者の子弟が経済的理由により修学困難な場合に、子弟に対し学資の給与、奨学金の貸与、その他修学上必要な事業を行うことを目的としています。



育英事業の概要

- (1) 学資の給与
- (2) 奨学金の貸与
- (3) 入学・卒業の際の記念品の贈呈
- (4) 「育英会だより」の発行、「ふれあい旅行」の開催、等



区分	金額(円)	対象
幼児	月額 12,000	幼稚園・保育所に在園する満3歳・4歳・5歳児
小学生	月額 13,000	小学校に在学する者
中学生	月額 24,000	中学校に在学する者
高校生等	月額 30,000	高等学校、高等専門学校、専修学校、特別支援学校(幼稚部～高等部)に在学する者
入学・卒業記念品	50,000	中学校・高等学校へ入学した者
	70,000	小学校へ入学した者 中学校を卒業し、就職する者

奨学金貸与事業

(無利息、20年以内に返還。猶予・免除制度有り)

区分	金額(円)	対象
大学生等	月額 50,000	大学院、大学、短期大学、専修学校に在学する者
入学一時金	500,000以内	大学等に入学した者



育英事業資金は、漁業関係者、水産関係の団体・会社をはじめ一般の方々から寄せられた寄附金「水色の羽根募金」と育英基金の運用益で賄われています。

集められた寄附金「水色の羽根募金」は、全て公益目的事業である漁船海難遺児等に対する修学助成事業に充てられます。

育英会への寄附金は、税法上の優遇措置の対象となりますので、詳しくは、育英会へお問い合わせ下さい。

本件に関する問い合わせ

漁船海難遺児を励ます宮崎県協議会 (JF宮崎信漁連 推進課)

☎ 0985-27-4177

藻場の拡大状況 -増養殖部-

はじめに

「藻場」は、魚介類の産卵や生育の場となる上、海水の浄化機能も有する、とても大切な場所です。ところが全国的に、また本県でも、この藻場が衰退する「磯焼け」が発生・継続しています。

「磯焼け」の主な原因は、冬から春の水温上昇により海藻を食べるウニや魚の食べる量が増え、動物と海藻の食べる・増える関係のバランスが崩壊することによるものと考えられています。

このような中、漁業者が主体で取り組む藻場の造成活動について、平成22年度から環境・生態系保全活動支援事業、平成25年度からは水産多面的機能発揮対策事業にて支援が行われており、現在県内各地で取組が行われています。自然が相手の取組のため、各活動域での現状や課題は様々で、かつ地道な活動ではありますが、多くの場所で小型海藻の回復やウニの身入り改善などの成果が認められています。

今年度、この藻場造成活動に取り組む地区のうち大型海藻が認められる場所から調査地点を選定し、藻場面積の測定を行いました。その結果について、藻場造成活動に取り組む以前の平成21～22年度の調査結果と併せて紹介します。

調査方法

今年度の調査は、各地ともハンディーGPSを用いて、藻場の輪郭をなぞるように泳いで算出しました。

平成21～22年度の調査(以下、「過去調査」という)では、藻場の面積は、航空写真撮影を主体に今年度と同様の方法も併せて算出されています。

調査結果

1.延岡市北浦地区ハイの浜

過去調査では約2.0haの藻場(ホンダワラ類、ワカメ、アマモ等)が確認されていた(図1エリア43)のに対し、今年度の調査では約6.2ha以上の藻場(ホンダワラ類、ワカメ、クロメ、アマモ等)が確認され(図2)、面積の拡大が認められました。

2.延岡市浦城地区浦尻湾

過去調査では約2.3haの藻場(ホンダワラ類、ワカメ等)が確認されていた(図3エリア71)のに対し、今年度の調査では約3.7haの藻場(ホンダワラ類、ワカメ、クロメ等)が確認され(図4中央)、面積の拡大が認められました。また、対岸、北側のフェリー乗り場付近には過去調査では小型海藻(フクロノリ等)のみの植生であったのに対し、今年度の調査では約1.2haの藻場(ホンダワラ類等)が確認(図4上部)されました。

3.日向市平岩地区平岩港周辺

過去調査では約0.3haの藻場(クロメ等)が確認されていた(図5エリア133)のに対し、今年度の調査では約1.4haの藻場(クロメ等)が確認され(図6)、面積の拡大が認められました。



図5 平成21～22年度の藻場(茶色部分)



図1 平成21～22年度の藻場(茶色部分)



図2 平成27年度の藻場(白色部分)



図3 平成21～22年度の藻場(茶色部分)

※図中エリア70はフクロノリ



図4 平成27年度の藻場(白色部分)



図6 平成27年度の藻場(白色部分)

4.串間市崎田地区一里崎西側

過去調査では約0.8haの藻場(ホンダワラ類等)が確認されていた(図7エリア137)のに対し、今年度の調査では約2.2ha以上の藻場(ホンダワラ類等)が確認され(図8)、面積の拡大が認められました。

終わりに

今年度、調査地点を選定し面積を測定した藻場では、全箇所でも拡大が認められました。また、近隣に新たに藻場が確認された箇所もありました。

これらは、漁業者による藻場造成活動の成果に加え、近年、冬季の水温が低めに推移していることも影響していると考えています。

藻場造成活動は、環境変動の中にあってもタネの供給源である海藻そのものを守るために重要であるとともに、今後冬季水温の低下など、海藻の生育に適した環境に推移した場合に、磯焼け発生以前の状態で効果的に早期の回復を図る条件として、益々重要になると考えています。

今後も、主体となる漁業者の皆様の取組が成否の鍵をにぎりますので、関係者と一緒に藻場造成活動を支援していきたいと考えています。



図7 平成21～22年度の藻場(茶色部分)

※図中エリア136は小型海藻、サンゴ、ソフトコーラル



図8 平成27年度の藻場(白色部分)

9月の動き(県関係)

1日 水産長計の改定に係る意見交換会(宮崎市)

大漁 シリーズ

キョレンオイル
大漁LL
大漁SUPER
大漁LL
大漁LL
大漁LL

大漁 シリーズ

キョレンオイル
大漁LL
大漁SUPER
大漁LL
大漁LL
大漁LL

宮崎県定置漁業協会 通常総会

宮崎県定置漁業協会(会長 岩切幸久)は、去る9月18日(金)水産会館第1研修室において通常総会を開催した。協議内容は下記の通り

1. 平成26年度事業報告及び収支決算書の承認について
2. 平成27年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について
3. 平成27年度会費及び徴収方法(案)について
4. 役員改選

役員改選については、下記の通り

会長:岩切幸久 副会長:元浦 亮

協議内容について承認ののち、宮崎県より報告及び意見交換を行った。

- ・ 宮崎県における資源評価(水産政策課)
- ・ プリの資源状況について(水産試験場)
- ・ ハリセンボンに関する情報提供

～平成25年から26年大量入網と海況との関係(水産試験場)

宮崎県旋網漁業組合 第3回役員会

宮崎県旋網漁業組合(組合長 申田豊一郎)は、去る9月29日(火)延岡市にて第3回役員会を開催した。協議内容は下記の通り。

協議事項

- (1)大分海区と宮崎海区の旋網漁業の相互入会について
- (2)平成27年度日向灘沖掃海艇訓練について
- (3)宮崎県における旋網のTAC管理について

第47回九州船員災害防止大会

去る9月8日(火)福岡県福岡市に於いて、第47回九州船員災害防止大会が開催された。

船員災害防止協会九州支部長 竹永健二郎氏の挨拶の後、表彰式が行われ、受賞者には表彰状が手渡された。

その後、各船具メーカーによる商品プレゼン、福岡市博多区保健福祉センター健康課の管理栄養士 大場久美氏による「生活習慣病予防と食事」の講演が行われた。

最後に、大会宣言が読み上げられ閉会となった。



漁船セーフティラリー南九州2015

漁船の無事故を目指し、宮崎県内各漁業協同組合単位による「漁船セーフティラリー」を実施し、漁船乗組員相互による安全意識を啓発していきます。

安全な運航と海難防止にご協力をお願いします。

実施期間:10月1日(木)～12月31日(木)

- ・ 常時適切な見張りの徹底
- ・ 気象・海象情報の入手
- ・ ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保



9月の動き

1～3日	養殖オオニベ輸出に係る現地調査(韓国)	15日	平成27年度シーフード料理コンクール
2日	進洋丸出港式	18日	平成27年度宮崎県定置漁業協会 通常総会
5日	旋網研修	27日	JF北浦合併50周年記念式典
8～11日	レストラン&バー香港2015	29日	平成27年度宮崎県漁政対策委員会 第2回委員会
7～13日	気仙沼における燃油供給業務推進及び情報収集		日向灘掃海艇訓練海面設定に係わる事前協議
8日	第47回九州船員災害防止大会	30日	平成27年度宮崎県旋網漁業組合 第3回役員会